

輪島市子ども子育て支援に関する調査票 (未就学児のお子さん用)

<記入される前にお読みください>

1. この調査票は、未就学児（小学校入学前）のお子さんのうち最年長のお子さんについてご回答ください。

たとえば

①保育所に通う5歳児と2歳児のお子さんがある場合 ⇒ 5歳児のお子さんについてご回答ください。

②未就学児のお子さんが1人の場合 ⇒ そのお子さんについてご回答ください。

③小学生と未就学児のいる家庭の場合 ⇒ 本調査表には未就学児について、小学生については別途小学生用調査票（小学校から配付されます）に回答してください。

2. 記入は、黒のボールペン・鉛筆等で、はっきりご記入ください。

3. ご記入いただいた調査票は、最初の調査票の入っていた封筒に入れて、3月20日（水）までに保育所等に提出してください。

4. 本調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

担当：輪島市福祉環境部福祉課 保下、中田

電話：0768-23-1161

輪 島 市

回答するに当たってお読みください

輪島市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております（第1期は2015年度から実施）。

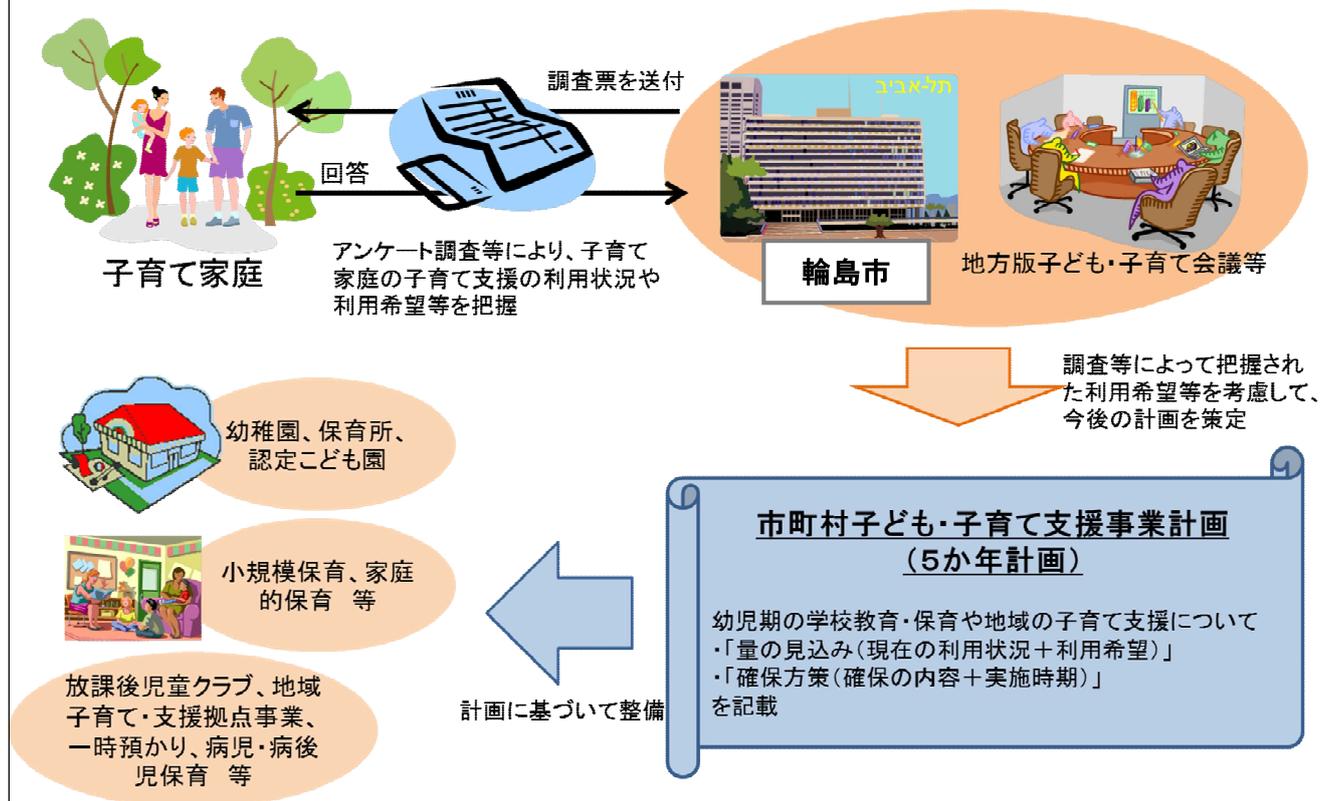
本調査は、第2期の計画（2020年度から2024年度）で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を輪島市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|-----------|---------|--------------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. 児童館（一般利用） | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ | | ） |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ある ⇒ 問10へ | 2. ない ⇒ 問11へ |
|--------------|--------------|

問10 問9で「1.ある」と答えた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------------|---|
| 1. 配偶者（夫又は妻） | 2. 子どもの祖父母などの親族 | |
| 3. 友人・知人 | 4. 子育て支援センター、児童館 | |
| 5. ふれあい健康センターの保健師 | 6. 保育園・幼稚園・学校の先生 | |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 | |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. その他〔 | 〕 |

お子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問11 お子さんの保護者の回答日現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(3) 母親・父親の家を出る時間と家に帰る時間をご記入ください。

- | | | | | |
|-------|--------|---------------------|--------|---------------------|
| 1. 母親 | 家を出る時間 | [] 時 [] 分 | 家に帰る時間 | [] 時 [] 分 |
| 2. 父親 | 家を出る時間 | [] 時 [] 分 | 家に帰る時間 | [] 時 [] 分 |

※問11の(1)または(2)で

- 「1」あるいは「2」と答えた場合 ⇒ 問14へ
「3」あるいは「4」と答えた場合 ⇒ 問12へ
「5」あるいは「6」と答えた場合 ⇒ 問13へ

問12 問11の(1)または(2)で「3」あるいは「4」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5」あるいは「6」(現在就労していない)と答えた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「2」または「3」と答えた方は、必要事項(〔 〕部分)をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	→1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間
4. 就労したいが子どもに対して受けたいサービスがない
5. 子育てしながらできる仕事がない
6. 家族の理解がないため就労できない
7. その他〔 〕

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	→1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間
4. 就労したいが子どもに対して受けたいサービスがない
5. 子育てしながらできる仕事がない
6. 家族の理解がないため就労できない
7. その他〔 〕

問14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」または「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 輪島市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問15 次の質問は、本アンケート回答時点で「幼児教育・保育の無料化」が実施されていると仮定してお答えください。無償化の対象は、3歳児から5歳児を仮定しています。0歳児から2歳児については世帯収入に応じて利用料が設定されています。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育所	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	6. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
7. その他 ()	

～平成31年3月現在、輪島市における保育料の基準～

(単位:円)

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		保育料(月額)				
		1号認定 (3歳以上教育認定)	2号認定(3歳以上保育認定)		3号認定(3歳未満保育認定)	
			標準	短時間	標準	短時間
1	生活保護世帯	0	0	0	0	0
2	市民税(非課税世帯)	2,000	6,000	5,800	9,000	8,800
3A	市民税(均等割のみ課税)	3,000	10,000	9,800	12,000	11,700
3B	市民税所得割48,600円未満	5,700	14,000	13,700	16,000	15,700
4A	市民税所得割73,000円未満	6,400	17,000	16,700	19,000	18,600
4B	市民税所得割97,000円未満	7,800	20,000	19,600	22,000	21,600
5A	市民税所得割139,000円未満	13,000	25,000	24,500	27,000	26,500
5B	市民税所得割169,000円未満	15,000	27,000	26,500	31,000	30,400
6	市民税所得割199,000円未満	17,000	29,000	28,500	36,000	35,300
7	市民税(所得割199,000円以上)	19,000	31,000	30,400	41,000	40,300

※その他、いろいろな条件により保育料が半額または無料となる場合があります。

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます。

問25 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「6. 放課後児童クラブ」と答えた場合は、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかるものとします。

※現在、輪島市内の放課後児童クラブの利用料は月額6,000円（8月は8,000円）です。

1. 自宅	週	[]	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	[]	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	[]	日くらい
4. 児童館 ※1	週	[]	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	[]	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	[]	日くらい → 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	[]	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	[]	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用したい場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。なお、料金はかからないものとします。

問26 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「6. 放課後児童クラブ」と答えた場合は、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は、（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	[]	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	[]	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	[]	日くらい
4. 児童館	週	[]	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	[]	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	[]	日くらい → 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	[]	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	[]	日くらい

子育て全般について

問30 あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どもの病気や発育・発達に関して不安がある
- 2 子どもの食事や栄養に関して不安がある
- 3 子どもの教育(学力、しつけ)に関して不安がある
- 4 子どもの友だちつきあいに関して不安がある
- 5 子どもとの時間を十分に取れない
- 6 配偶者の協力が少ない
- 7 子育てにかかる経済的な負担が大きい
- 8 子どもを叱りすぎているような気がする
- 9 子育てによる身体の疲れが大きい
- 10 自分の自由な時間が持てない
- 11 仕事が十分にできない
- 12 その他〔 〕
- 13 特にない

問31 【ひとり親家庭(母子・父子家庭)の方にうかがいます。】
子育てや生活で悩んでいることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 自分自身の健康面で悩んでいる
- 2 住宅環境に不満がある
- 3 家賃や住宅ローンの負担が大きい
- 4 就業条件に不満がある
- 5 職場での人間関係で悩んでいる
- 6 就職、転職で悩んでいる
- 7 経済的に困窮している
- 8 養育費の不満や悩みがある
- 9 子どもの教育、進学で悩んでいる
- 10 身近に子育ての支援をしてくれる人がいない
- 11 相談相手がいない
- 12 その他〔 〕

問32 児童虐待に関することについてうかがいます。

(1) 児童虐待について知っていることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 虐待を受けたと思われる子どもを見つけた人は、通報する義務がある
- 2 暴力をふるって子どもの身体を傷つけることは、児童虐待になる
- 3 子どもをわいせつな行為の対象とすることは、児童虐待になる
- 4 子どもを長時間放置したり、食事や身なりの世話をしないことは、児童虐待になる
- 5 言葉や態度で子どもの心を傷つけることは、児童虐待になる
- 6 しつけとして叩いたりすることも虐待となる
- 7 その他〔 〕

(2) 児童虐待を発見した場合、どこに通報すればよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 民生委員・児童委員
- 2 市役所
- 3 児童相談所
- 4 警察署
- 5 その他〔 〕
- 6 どこに通報してよいかわからない
- 7 それぞれの家庭の問題であり、通報する必要はない

問33 輪島市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
調査票の入っていた封筒に調査票を入れて、3月20日（水）までに保育所等に提出してください。

<p>【事務担当】 輪島市福祉環境部福祉課 保下、中田 TEL 0768-23-1161</p>
--